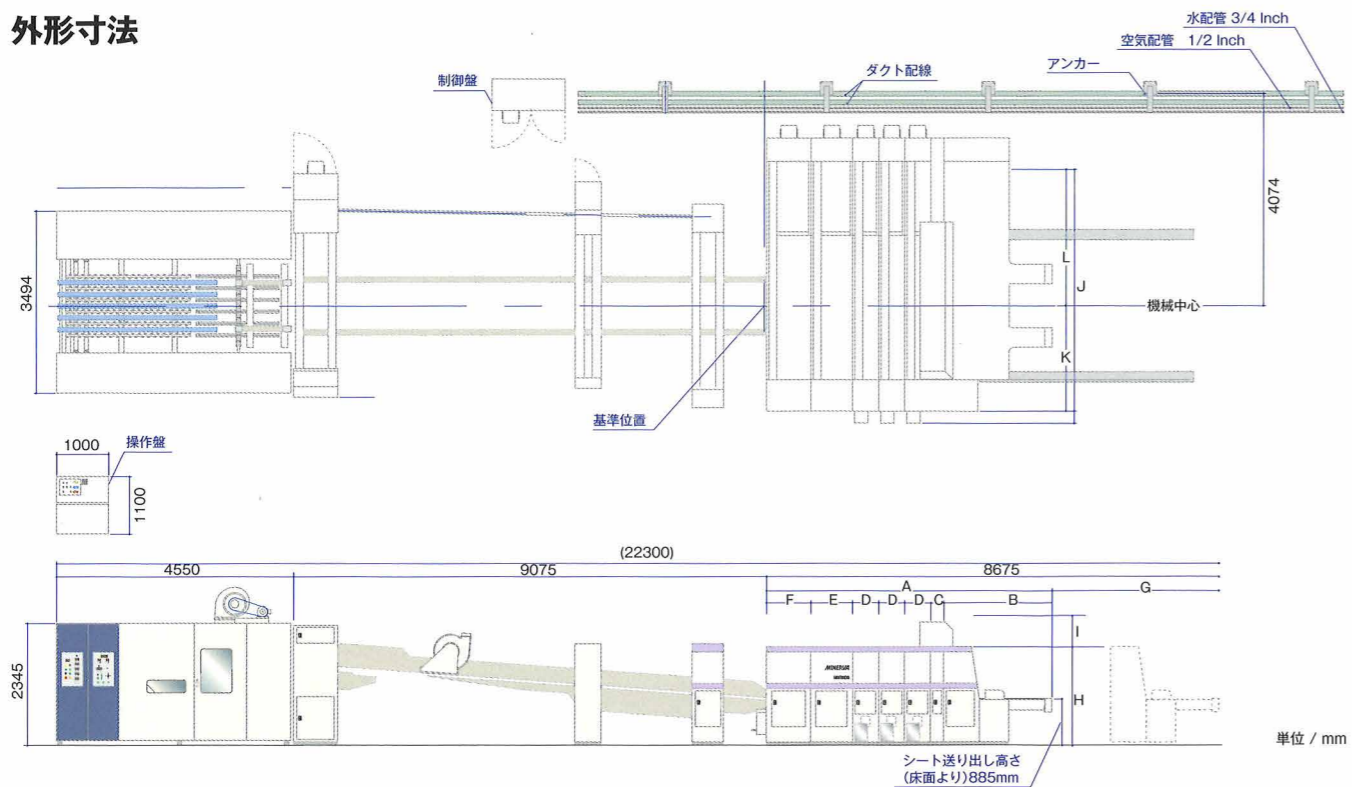


# 一般仕様

	1000 シリーズ		1220 シリーズ			
	2500	2150	2900	2500	2150	
最高機械速度	300 枚/分		250 枚/分			
最大給紙寸法	1000x2500mm	1000x2150mm	1220x2900mm	1220x2500mm	1220x2150mm	
最大印刷寸法	980x2400mm	980x2050mm	1180x2800mm	1180x2400mm	1180x2050mm	
最小給紙寸法	260x750mm		300x750mm			
最小箱深さ	75mm		75mm			
標準印版厚(台紙含む)	7.2mm		7.2mm			
外形寸法 単位(mm)	A	5525mm	6095mm			
	B	2075mm	2075mm			
	C	250mm	290mm			
	D	500mm	580mm			
	E	800mm	960mm			
	F	850mm	1000mm			
	G	3200mm	3600mm			
	H	1888mm	1938mm			
	I	600mm	600mm			
	J	4640mm	4290mm	5040mm	4640mm	4290mm
	K	2020mm	1845mm	2220mm	2020mm	1845mm
L	2620mm	2445mm	2820mm	2620mm	2445mm	

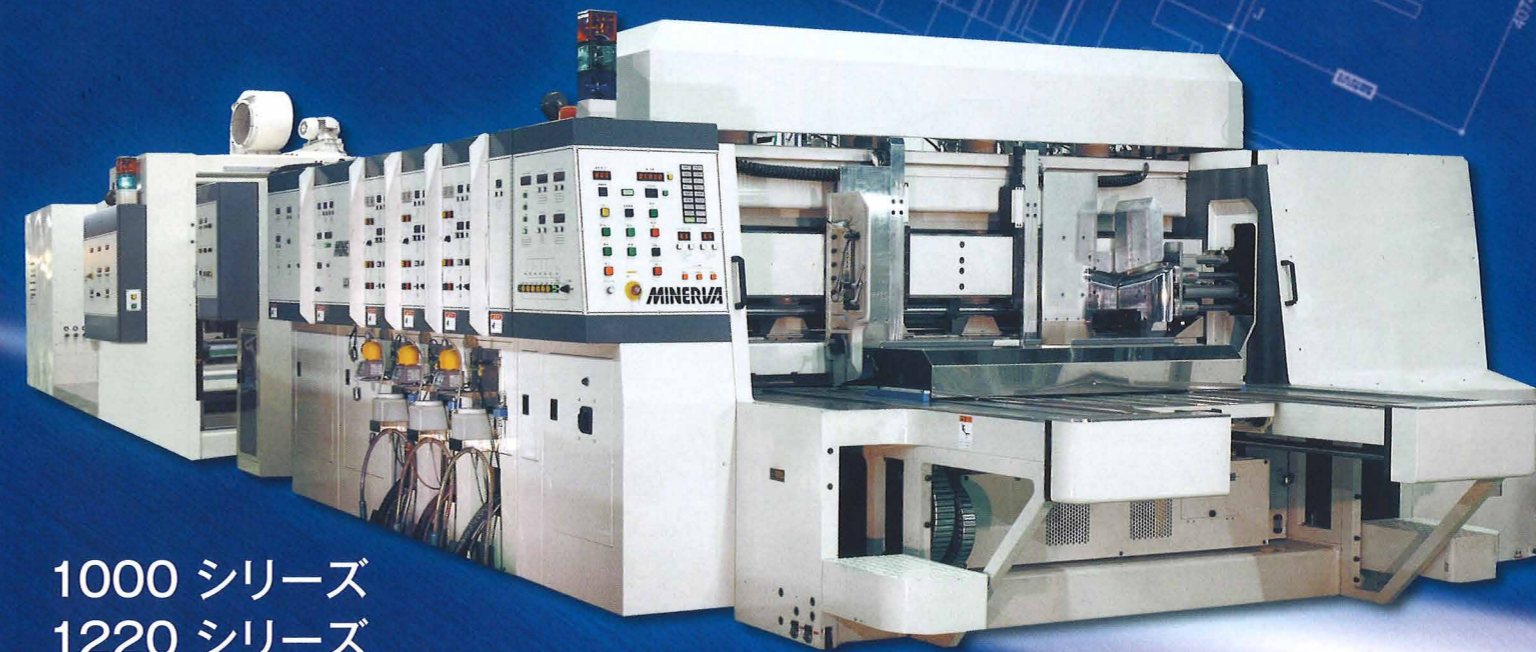
\*主たる選択オプション類:あ) 独自の検査カメラ用送りユニット。サクシヨントランスファー方式による乾燥器搭載可能型 い)横出し装置 う)安全規格対応(フラッシュマウント採用など)  
 \*デザイン、仕様は予告無く変更する場合があります。(Design and specifications are subject to change without notice.)  
 \*品質及び機械の最大能力性能は運転環境及び使用インキやシート品質など、その他の要素により左右される事が考えられます。  
 (The desired printing quality or performance may be depending on the operational conditions, such as ink and sheet types, and other variables)

# 外形寸法



# 機械個別概略重量

給紙部	8 t	ダイクッター部	7 t	カウンター部	6 t
紙粉除去装置	2 t	折り部(入口)	3 t		
印刷部	18 t(6x3)	折り部(中央)	3 t	合計	63 t
スロッター部	13 t	折り部(出口)	3 t		



1000 シリーズ  
1220 シリーズ

**MINERVA**  
フレキシ フォルダー グルアー

## 特長 その1

# 単独駆動制御システム

単独駆動方式では、印刷不良の根本的な原因となるギア伝達を改め、各ユニットごとにサーボモータを装備し、これらのサーボモータが単独同調、位相制御するため印刷位置及びスロットイングの位置誤差ははるかに少なくなり、印刷精度が飛躍的に向上致しました。

新設計キッカーシステムはキッカーボックスそのものがシートサイズに合わせて前後移動、この為、往復質量は従来型に比べて1/4以下となり低振動、低騒音(88db:300枚/分、騒音測定:1m距離、1.6m高)、そして安定給紙性能を実現しました。

## 特長 その2

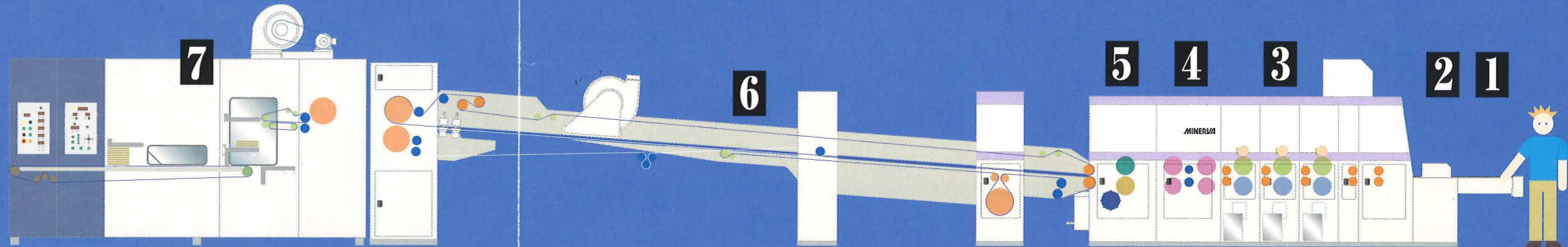
# CNC制御システム

## 特長 その3

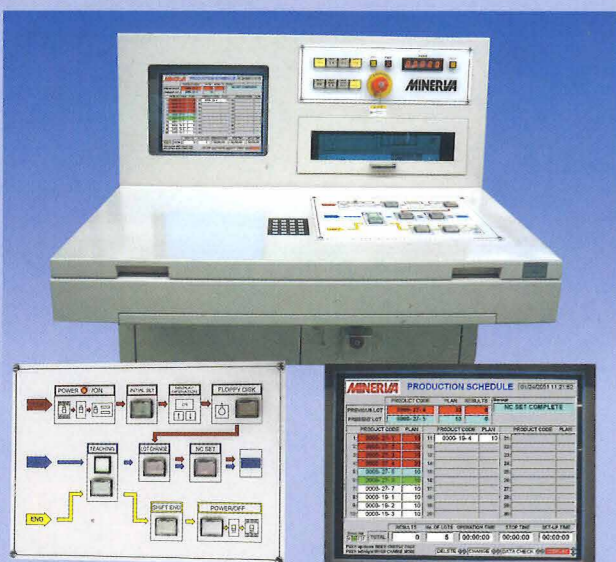
# 毎分300枚の 最高運転速度

## 特徴

- ① 高い品質の維持
- ② 高い生産性の維持
- ③ 簡単な操作
- ④ 容易なメンテと長期間の精度維持



## 1 集中コンピュータ数値制御システム



CNCシステムが各ユニットのセットアップを自動化。オーダーチェンジ作業を簡易化し、多品種・小ロット生産に対応します。5分以内にセットアップ完了してテスト通しは僅か1枚。最大12,000オーダーまでのリピートオーダーメモリを標準装備しCNCデータ入力・記録が可能。また、常に同一条件で印刷を行うティーチング(書き換え)機能を搭載。これらの装置搭載によりイージー・オペレーションとイージー・メンテナン스가可能となりました。また、これらCNC制御システムは自動給紙装置(オートフィーダ・シャトルカー)や結束機及びロボットパレタイザと連結制御が可能です。

## 2 給紙部



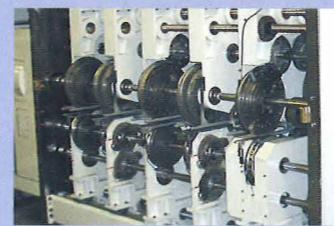
従来一般的なキッカーシステムでのスライドバー、ネジ類をなくしキッカーユニット内に単独制御モータとキッカーアーム、リンクを内蔵したシンプルなサクシオンフィード式給紙テーブルの採用により、シートのサイズ、フルートの種類・反りの状態に左右されず高速(最高速度300枚/分)にて安定スムーズな給紙・通紙を実現しました。スキップフィード装置や紙粉除去装置、集塵装置搭載により紙粉トラブルを大幅に削減、またオプションとしてリード・エッジシステムの給紙方式も選び頂けます。

## 3 印刷部



単独駆動制御システムの採用によりサイドフレームが全密閉型となり、連結ギア開放型に比べ床面への油洩れが生じず、運転中の機械音を最小に抑え静かで高精度、美粧印刷が可能となりました。色間精度は、 $\pm 0.5\text{mm}$ 以内、微細字印刷や網点印刷も可能です。有効なシステムとして、版胴位置自動停止、版胴と同径の圧胴選択可能(オプション)、送りコマ左右個別セット(オプション)、インキの自動強制回収・洗浄装置/交換装置(オプション)などをお選び頂けます。インキロスは大ロット・ロングランに影響されず200cc以下を達成。また、2ロールシステムに加え新タイプのチャンバースystemもお選び頂けます。

## 4 スロットイング部



新設計(世界初・特許申請)スロットイングユニットは面倒な位置決めチップ調整が不要となりました。ロータリーボールスライシャフト軸他により制御される独自のチップレス・スロッターは各クリーザ圧とフラップカット圧、クラッシャー圧を個別に調整する事ができます。フラップはダイカット方式により調整が容易となり、0.3mmという位置決め精度が得られ、メンテ時間も大幅に短縮致しました。また、デュアルクリーザ、スロッタ&フラップカッターによりあらゆるフルートに対応、2段階でしっかりとした野線入れが可能です。野入れ深さやスロッターナイフの位置決めはCNCにて自動制御(スロッター圧1.6mmでA,Bフルート及びABダブルフルートまで調整不要)され微調整も可能、常に安定した正確な溝加工が可能です。スリッターナイフ逃がし装置選択可能、またセンターフリータイプもオプション選択可能です。

## 5 ダイカッター部



2種類のダイカッターをお選び頂けます。FFGの場合は通常下抜きタイプ(全抜き・寸法調整可)の完全落丁タイプ(ストリップ付)をお選び頂いておりますが、ミネルバシリーズ(単体・フレキシソプリンタダイカッター)では部分抜き(取手穴・空気穴用下抜きタイプ・ピン木型を使用しない)及び、全抜き完全落丁もお選び頂けます。標準的には3胴式の下軸にピンシリンダー(ピン木型)を取り付け、上軸にはウレタンアンビルシリンダー(当社はモンテネグロ社製ウレタンアンビル、88度、90度を推奨)をセットします。更にセラビットシステム、フリーアンビルタイプもオプションとして選択して頂けます。

## 6 フォルダーグルア一部



CNC制御により安定したシート搬送と高接合精度を得る為に必要な8種の異なる調整(1・エアサクシオン、2・ベルト張りテンション調整、3・下ベルト速度調整など)を自動で行います。また、フォールディングガイドは個別調整が可能です。糊ロールとは別に独自のソフト開発によるグルーガンもお選び頂けます。(グルーガン:内面接着の防止と糊使用量削減に貢献)メンテナンスを簡素化するとともにフォールディングベルトとガイドのブレ(タテ野線に対してフォールディングガイドをフルート別に最適位置に調整)を防止し高い接合精度を実現しました。

## 7 カウンターエジェクター部



オリジナル(タンデムレック)のワンステータイプカウンターエジェクター。CNCで制御され最高速300枚/分に余裕を持って対応。ミスカウント及びカウンターエジェクター内でのフィッシュテールを大幅に削減し、スムーズな排出をお約束致します。ワンステータイプカウンターはツーステータイプカウンターに比べて、内・外糊タイプに威力を発揮します。